

山の境界がわからない

益田ルポ上

かつて林業が隆盛を極めた島根県西部の高津川流域。生産者の高齢化や不在地主の増加に伴い、山の境界がはつきりつかめず放置されるケースが目立っている。人の手が入らず荒れる山。森林保全の基礎データにもなる地籍調査に同行した。



益田市街地から国道191号を南下。途中で益田川の支流に沿って折れ

「当てにならない切り図」

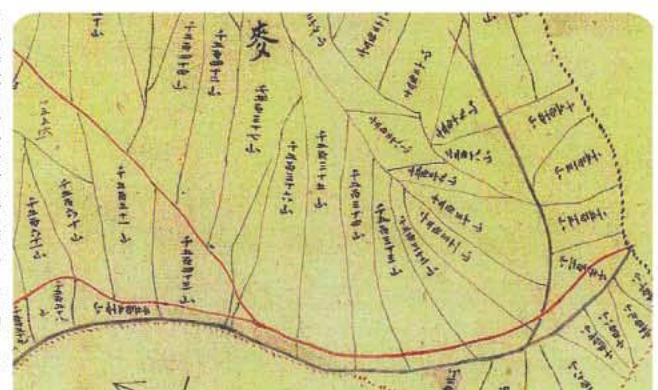
境界画定が難しくなる

森面積は十、二十万ヘクタールで、県土の森林の23%を占める益田、津和野、吉賀の一市二町の高津川流域は10%未満で推移し、県内でも最低。

険しい山に分け入った六人は、明治時代の地租改正に伴って作成された切り図を手掛かりに進んだ。切り図は、一筆ごとの土地がざざざに描かれ、地番が



益田ルポ上 益田市の地籍調査に同行した。地籍調査員と市民が切り図を確認している。



明治時代の地租改正に伴って作成された切り図 (鳥根県提供)

地籍調査

「土地の戸籍簿」で、市町村が一筆ごとの所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測定。最終的には登記簿に記載。土地取引のほか、課税や公共事業、防災対策などに活用される。

この特集は14回シリーズで掲載します 企画・山陰中央新報社



立松 和正 (作家)

コラム

ギリシャ文明の代表的な建築物のパルテノン、アテナイのアクロポリスの上に純白の大理石を使って紀元前四三八年に竣工した。一方、日本を代表する本造建築の奈良斑鳩の法隆寺は、聖徳太子によって紀元後六〇七年に開基創建された。材質は主に檜材である。

パルテノンと法隆寺

と、日本の木造文化の象徴である法隆寺と、千年の開きがあるので単純には論じられないのだが、木には表面的な柔らかさ以上に、しなやかな強さというものを感ずることができる。補修も簡単にでき、加工もしやすい木材は、すぐれた建築用材なのである。

「森を破壊して千古の神秘に害を加えるものは、生きていくには三災七難をこうむらねば、死んだ後は無間地獄に葬り、永遠に出離なからしめんことを」

プロフィール

立松和正(たてまつ かつむね) 1944年栃木県生まれ。早稲田大学在学中に「自伝体」で早稲田文学新人賞。宇都宮市役所勤務後、79年文筆活動に専念。80年「遠雷」で野間文芸新人賞。97年「霧」で中野実賞。毎日出版文化賞。最近の小説「奇蹟」(角川)、「天竺」(角川)が話題。エッセイ、絵本も手がける。

次回コラム

10月22日掲載も立松和正さんが担当します

森林保全活動レポート

その12

子供も大人も「遊び」を通じてここならではの自然の豊かさを実感してほしい。



プレゼント
山陰の間伐材を利用した紙容器入り **ドリンクプレゼント**

運営しています。特集・広告に関するご意見を郵送またはFAXで募集しています。抽選で20名様に「間伐材を利用した紙容器入り飲料」(提供:ポカホン/250ml入り・24本)をプレゼントします。ご希望をお送りいただく際にお名前、郵便番号、ご住所をご記入ください。締め切りは11月30日消印有効。なお当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。※ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用させていただきます。

〒690-0062 松江市魚町10 山陰合同銀行 地域振興部内
「森林を守ろう!山陰ネットワーク会議」プレゼント係
TEL.0852-55-1820 FAX.0852-28-0495

豊かな緑を子どもたちの未来へ! 森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

山陰の森林に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体を中心にネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開します。

旧石器、縄文、弥生などの時代の遺跡がのこる島根県益田市見見町。中国地方の中央に位置するこの町は、山陽地方と山陰地方の気候が入り交じっているため、木の種類が豊富で、動物も数多くすんでいます。ここを舞台に、広島や益田の市街地に住む人々との交流を願って6年程前に発足したグループが「遊木民倶楽部(ゆうぼくみんくらぶ)」。

「地元の木工関連業者だけでなく、みんなでワイワイするのが重要。これまで植樹や間伐だけでなく、雪合戦なども企画しました。今回は、木の建物の良さを体感してもらうために、江戸時代から続く旧家でコンサートを開きました。誰でもジョイントしたいので、型にはまらず、マイペースでイベントのアイデアを練っています。」

会長の大島さんは、笑顔をふりまきながら語ってくださいました。

- 1.コンサートは、益田市の道の駅「見見映」のそばにある旧家「美濃地蔵堂」の庭で行われました。
- 2.母屋では、琵琶(びわ)法師による平家物語の演奏も行われました。
- 3.荷台に乗っているのは移動式のピザ窯。地元職人がつくった炭でピザが焼かれていました。
- 4.普段は近くにある「遊木の里」を拠点に活動しています。

今回の森林保全活動レポートその⑫に登場する **遊木民倶楽部**

環境保全や地域活性化を「遊び」を通じて学んでいくとともに、人の「癒(いや)し」を求める活動を展開。様々なイベントの他に、小学生対象の総合学習、野鳥の森づくり、キノコ狩りなども行っています。お問い合わせは同倶楽部の大島さんまで
〒698-1201 島根県益田市見見町165-1
TEL & FAX 0856-22-1980 (夜間および休日はFAXをご利用ください)

森林を守ろう! 山陰ネットワーク会議 参加団体のみなさん (9月20日現在)

鳥取県 NPO法人 賀露 おやじの会(鳥取市) NPO法人 サカズキネット(倉吉市) NPO法人 とっとり希望化計画21(鳥取市) 広葉樹文化協会(鳥取市) 財団法人 南部町地域振興会(南部町) 杉の雫・吟醸の会(智頭町) 大山横手道上ナを育成する会(米子市) 鳥取県木造住宅推進協議会西部支部(米子市)	鳥取市女性の森グループ(鳥取市) トリネット(米子市) 日野川の源流と流域を守る会(日野町) 丸山生産森林組合(伯耆町) 三朝温泉かじか蛙保存研究会(三朝町) 森っ子倶楽部(鳥取市) 鳥根県 出雲市林業振興協議会(出雲市) NPO法人 緑と水の連絡会議(大田市)	NPO法人 もりふれ倶楽部(松江市) 源流の森山づくり(邑南町) 財団法人 島根県西部山村振興財団(浜田市) 里山を育てる会(松江市) しまねフォレスト・ネットワーク出雲(出雲市) 薪ストーブ同好会(松江市) 松江ネイチャーゲームの会(松江市) 木質バイオマスエネルギー地産地消ネットワーク(松江市) 森の仲間(出雲市)	遊木民倶楽部(益田市) 特別協賛 山陰中央新報社 新日本海新聞社 特別協力 凸版印刷株式会社
--	---	--	---

この広告に関するお問い合わせは事務局まで

山陰合同銀行 地域振興部内
島根県松江市魚町10 〒690-0062
TEL.0852-55-1820

みんなで **森林** を守ろう!